



まいにちかいえん
~毎日開園 だれでも気軽に来られる動物園~
ずー

2013年6月号
No. 14

200っといっしょ

今月のニュース!

○ 今年も誕生!!ニホンザルの赤ちゃん

4月17日にオパールアイに男の子が生まれました。元気にお母さんのお乳を飲んですくすくと育っています。親子で一緒にいる姿が見られるのはこの時期だけ!ぜひ探してみてください。

○ クモザルのウィルお誕生日おめでとう!

クモザルのウィルが5月29日で1歳になりました。性別は男の子です。何回かウィルの成長をお伝えしてきましたが、今では母親のユーコリンから離れ、一人で動き回っています。器用に綱渡りしている姿を見に来てください。

○アオバズクとレッドテールキャットフィッシュが仲間入り!!

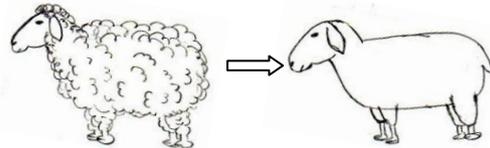
5月からキジ舎でアオバズク、水族館にレッドテールキャットフィッシュが仲間に入りました。

アオバズクはフクロウの仲間で、その中でも体が小さいほうです。体長は約30cmです。

レッドテールキャットフィッシュは現在15cmくらいの大きさですが、最大で120cmも大きくなります。ぜひ会いにきてください!!

○羊の毛刈りを行いました!!

羊の毛はそのままにしておくとしりとりになり、暑い夏を越すことができなくなり、熱中症などの病気になってしまいます。なので、羊の健康を守るために夏前に毛刈りを行います。毛刈り後の羊はスマートになり、さっぱりしました。また1年もするとふかふかの毛に戻ります。



○七面鳥山復活!!

七面鳥山は整備のため、お休みをしていましたが、整備も終わり七面鳥たちが山に戻ってきました。新しくできた小屋など前より過ごしやすくなりました。のびのびと暮らす七面鳥をぜひ見にきて下さい。

60周年イベント情報

6月のイベント 第1回どうぶつお話の会
ゲスト 2代目 江戸家小猫さん

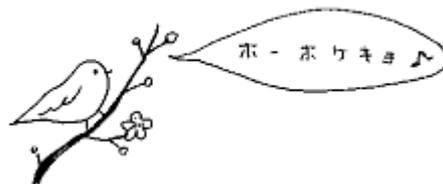


第1回目はどうぶつ鳴きまね名人の2代目 江戸家小猫さんによる楽しいトークショーを行います。動物園めぐりが大好きな小猫さんが新たな楽しみかたを教えてください。

日時 6月16日(日)
午後1:30~(30分間を予定)

場所 フラミンゴ広場

(雨天の場合:動物園管理事務所2階)



今回も3人の飼育員さんたちに、担当している動物たちについて話を聞きました♪

ウシ科の角

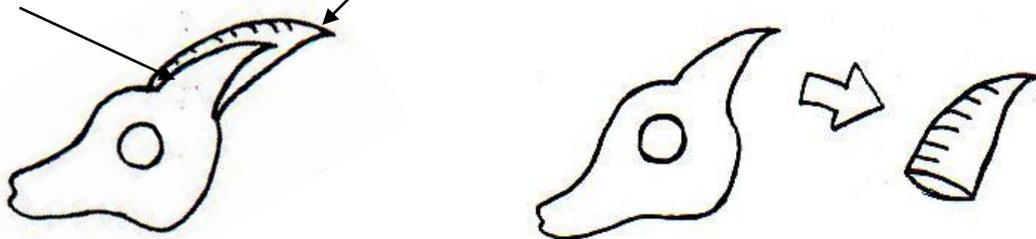
ムフロン、ヤギなどのウシ科の角は、シカの角と違い一生、生え変わらず伸び続けます。

頭骨から角の形の突起があり、それに皮膚が硬くなった角鞘と呼ばれるものがおおっています。

頭骨から出た突起

角鞘

角鞘はおおっているだけなので取れます



マーラの同居人 ジュズカケバトのお話

「何か鳴いてる！マーラかな？」とよく言われますが、マーラ舎で聞こえる

変わった鳴き声（ホッホロロロ…）の主は同居人のジュズカケバトです。

ジュズカケバトは小アジアからインドにかけて生息し、飼いならされて世界中に広がったハトです。体は小さめで首のうしろにジュズのネックレスをかけてい

るようなもようがあります。そんなに目立ちませんが、とても温和で人懐っこいかわいらしいハトです。白変種を銀鳩といい、みなさんおなじみの手品で使われています。ジュズカケバトをぜひ見て帰ってくださいね。

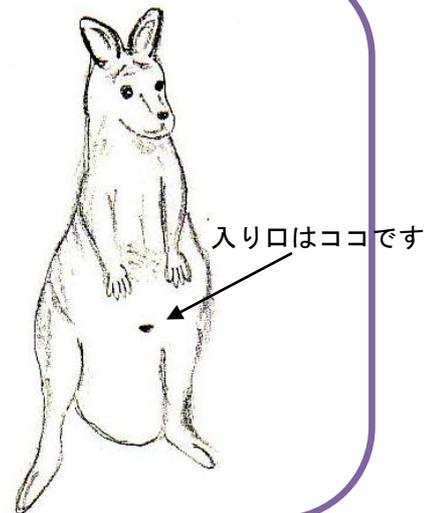


カンガルーの袋はどこにあるの？

オオカンガルーの展示場の中にいると、みなさんからよく、

「袋はどこにあるの？」と聞かれます。みなさんが想像している袋はきっと「ドラえもん」の四次元ポケットのような袋がおなかについていると思っている方が多いのではないのでしょうか？

実は、カンガルーの袋の入り口は普段は閉じています。メスのおなかの真ん中より少し下に袋の入り口があります。袋の中をそうじしたり、赤ちゃんのお世話をする時に、お母さんは袋の中に顔をつっこんでなめてあげます。1日に何回か、袋の中に顔を入れることがあるので、タイミングがよかったら袋の入り口が見られるかもしれませんよ！！



動物園からのおねがい

鳥たちのヒナが巣立ちを迎えています。ほとんどのヒナが完全に飛べるようにならないうちに、巣から出て飛ぶ練習をはじめます。ヒナは近くで見守っている親鳥からエサをもらったりして、ひとりで生きていくためにいろんなことを学んでいます。このようなヒナを見つけたら、すぐに保護しないでしばらく様子を見てください。人が近くにいると親は近寄ってきません。なるべく親鳥が子育てをするよう温かく見守っててくださいね。